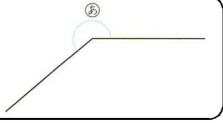
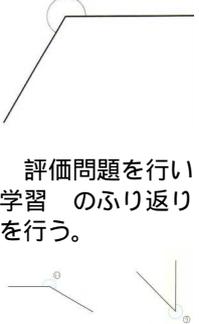
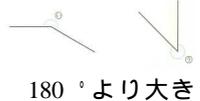
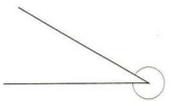
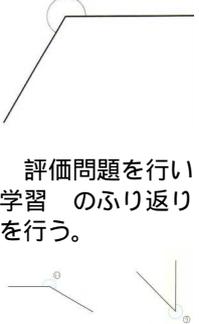
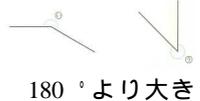
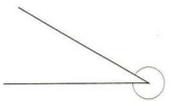
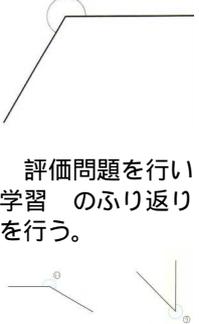
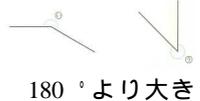
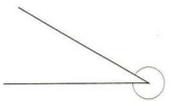


(2) 本時の展開

ねらい	学 習 活 動	指 導・援 助	留意点・評価						
<p>・180°よりも大きな角度を求めることに気づき、角度が何度ぐらいになるかという予想をもつことができる</p> <p>・自分なりの方法で課題を追究することができる。</p> <p>・仲間と交流したり、新たな問題に取り組み自分の考えをより深めることができる。</p> <p>・本時の大切な考えをまとめ、評価問題で活用することができる。</p>	<p>問題 次のあの角度は何度でしょう。</p>  <p>問題場面からめあてを見つける。 ・180°よりも大きい角度になっている。 ・分度器で一度にはかろうとすると難しいな。 ・3直角よりは小さいな。200°ぐらいかな。 課題について考える。</p> <p>課題 180°より大きい角度のはかり方を考えよう。</p> <p>・個人で追究し、説明に見通しをもつことができた子どもは別室へ移動する。分度器の利用に抵抗を感じ追究が困難な子どもは別室へ移動する。</p> <p>&lt;少人数指導&gt;</p> <table border="1" data-bbox="343 817 997 2049"> <thead> <tr> <th data-bbox="343 817 558 873">補充的な学習</th> <th data-bbox="563 817 782 873">基本的な学習</th> <th data-bbox="786 817 997 873">発展的な学習</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="343 880 558 2049"> <p>別室へ移動し、今まで学習してきた角度の求め方を確認する。 ・180°よりも小さな角。補助線を引き180°や360°をもとに角度を求める方法を確認する。 180°より何度大きいか360°より何度小さいかをはかって求める。 補助線を引くことの大切さを確認する。 手順を確認しながら一斉に類題を解く。</p>  <p>評価問題を行い学習のふり返しを行う。</p> </td> <td data-bbox="563 880 782 2049"> <p>自分の考えをもつことができた子どもは仲間と交流する。 考えをもつことができない子どもは、前に集まって補充的な問題により支援を受ける。 全体で交流し180°より大きな角度を求める方法は、180°より何度大きいか、360°より何度小さいかをはかって求める方法があることを確認し、まとめる。 角度が計算によって求めることができる理由を確認する。 類題を解く。 評価問題を行い学習のふり返しを行う。</p>  <p>180°より大きな角度は180°にたす360°からひくという2通りの求め方があることがわかった。</p> </td> <td data-bbox="786 880 997 2049"> <p>別室へ移動し仲間と交流を始める。 全体で交流し、まとめる。 ・補助線を引いて、180°より何度大きいかを求めて、180° + で求めたよ ・360°より何度小さいかを求めて、360° - で求めたよ。 それぞれの方法の良さを確かめ角度が計算できる理由を確かめる。 発展問題として1つの角度を2通りの方法で求める。 また、自分で270°をもとにして、角度を求めてみる。</p>  <p>評価問題を行い学習のふり返しを行う。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	補充的な学習	基本的な学習	発展的な学習	<p>別室へ移動し、今まで学習してきた角度の求め方を確認する。 ・180°よりも小さな角。補助線を引き180°や360°をもとに角度を求める方法を確認する。 180°より何度大きいか360°より何度小さいかをはかって求める。 補助線を引くことの大切さを確認する。 手順を確認しながら一斉に類題を解く。</p>  <p>評価問題を行い学習のふり返しを行う。</p>	<p>自分の考えをもつことができた子どもは仲間と交流する。 考えをもつことができない子どもは、前に集まって補充的な問題により支援を受ける。 全体で交流し180°より大きな角度を求める方法は、180°より何度大きいか、360°より何度小さいかをはかって求める方法があることを確認し、まとめる。 角度が計算によって求めることができる理由を確認する。 類題を解く。 評価問題を行い学習のふり返しを行う。</p>  <p>180°より大きな角度は180°にたす360°からひくという2通りの求め方があることがわかった。</p>	<p>別室へ移動し仲間と交流を始める。 全体で交流し、まとめる。 ・補助線を引いて、180°より何度大きいかを求めて、180° + で求めたよ ・360°より何度小さいかを求めて、360° - で求めたよ。 それぞれの方法の良さを確かめ角度が計算できる理由を確かめる。 発展問題として1つの角度を2通りの方法で求める。 また、自分で270°をもとにして、角度を求めてみる。</p>  <p>評価問題を行い学習のふり返しを行う。</p>	<p>・だいたい何度ぐらいかな？と問いかけ、結果に対する見通しをもつことができるようにする ・180°よりも大きい角度であることを確認し、180°よりも小さな角度であれば分度器を使って求められることから課題意識をもつことができるようにする。</p> <p>・求める過程で補助線を用いたり、求める角に色をつけたりしている姿を価値づける。</p> <p>補充的内容 ・「180°より大きな角度って、どこまでが180°なの？」と声をかけ、補助線を引くようにさせ、180°の部分をはっきりさせる。 ・紙に角をとり、その角を切り取る様子を見せ360°からある角度をとったことに気づくことができるようにする。 発展的内容 ・一つの角度を2通りの方法で求め、比べることでそれぞれの方法のよさを確かめる。</p> <p>・角度も普遍単位のいくつ分であることから、これまでの量と同じようにたしたり、ひいたり計算ができることを確認する</p>	<p>課題の角度を求めるために、180°で補助線を引いたり、求める角度の反対側の角度を求めたことをノートに表現できる。</p> <p>角度をたしたり、ひいたりしてもよい理由を考えることができる。</p> <p>180°よりも大きな角度の求め方が2通りあることが理解できる。</p> <p>今日、見つけた方法を使って、他の角度を求めることができる。</p>
補充的な学習	基本的な学習	発展的な学習							
<p>別室へ移動し、今まで学習してきた角度の求め方を確認する。 ・180°よりも小さな角。補助線を引き180°や360°をもとに角度を求める方法を確認する。 180°より何度大きいか360°より何度小さいかをはかって求める。 補助線を引くことの大切さを確認する。 手順を確認しながら一斉に類題を解く。</p>  <p>評価問題を行い学習のふり返しを行う。</p>	<p>自分の考えをもつことができた子どもは仲間と交流する。 考えをもつことができない子どもは、前に集まって補充的な問題により支援を受ける。 全体で交流し180°より大きな角度を求める方法は、180°より何度大きいか、360°より何度小さいかをはかって求める方法があることを確認し、まとめる。 角度が計算によって求めることができる理由を確認する。 類題を解く。 評価問題を行い学習のふり返しを行う。</p>  <p>180°より大きな角度は180°にたす360°からひくという2通りの求め方があることがわかった。</p>	<p>別室へ移動し仲間と交流を始める。 全体で交流し、まとめる。 ・補助線を引いて、180°より何度大きいかを求めて、180° + で求めたよ ・360°より何度小さいかを求めて、360° - で求めたよ。 それぞれの方法の良さを確かめ角度が計算できる理由を確かめる。 発展問題として1つの角度を2通りの方法で求める。 また、自分で270°をもとにして、角度を求めてみる。</p>  <p>評価問題を行い学習のふり返しを行う。</p>							